

公益社団法人 日本給食サービス協会会長賞

『給食とぼく』

大阪府堺市立白鷺小学校 五年 大谷 集而

ぼくが一番好きな食べ物は給食です。

ぼくは小さい頃から好ききらいが多かったのですが、給食は何でもおいしくて、おかわりもします。牛乳、さば、ししゃも、ピーマン、ごぼう、しいたけ、ねぎ、ゆず。家ではおいをかくのもいやなのに、自分でも本当に不思議です。

おばあちゃんは、ぼくが、給食が大好きだと言うと、おどろきます。おばあちゃんの時代の給食は、とてもまずかったそうです。だっしふんにゆうは変な味で、パンはぱさぱさだったけれど、戦後、食べ物がなかったからありがたかったそうです。ぼくは今のおいしい給食が食べられて本当に良かったです。

ぼくは毎月、こんだて表を見るのが楽しみです、メニューは全部見ます。まず、あげパンがあるか、さがします。その日だけは、絶対にかぜをひかないようにがんばります。次に大おかずを見ます。カレーやシチュー、マーボー豆腐の日は、ごはんの上にかけてらとてもおいしいです。最後に一日ずつ、メニューを見ながら想像します。特に万博メニューの日は、わくわくします。聞いたことがないカタカナのメニューが目の前にならんだ時は、つい同じものばかりを食べてしまつて、三角食べをわすれてしまいます。

ぼくには、忘れられない給食の日があります。小学四年生の時、ぼくは大おかずの給食当番でした。もう一人の当番が休んでいて、ぼくは一人で大おかずを持つとうとして、重くて、手がすべり、大おかずの春雨スープをゆかに全部、こぼしてしまいました。ぼくは、どうしてよいか分からず、なみただけはどんどん出るのに、体は動けませんでした。すると給食の先生が来てくれて、こぼれた春雨スープをかたづけしてくれました。だけどぼくは「ごめんなさい」「ありがとう」「ごさいます」が言えませんでした。すると、「やけどしてないかな。気にしないでいいからね。他のクラスから少しずつ分けてもらおうね。」

とやさしく言ってくれました。誰もぼくを責めませんでした。その日の春雨スープは、いつもの半分くらいだったけれど、ぼくのごめんなさいであふれていました。ぶた肉、玉ねぎ、にんじん、もやし、しいたけ、土しろうが、春雨、そして育ててくれた人たち、給食の先生、担任の先生、クラスのみんな、春雨スープを分けてくれた他のクラスのみんな、本当に、本当に、ごめんなさい。

ぼくが一番好きな食べ物は「給食」です。牛乳も、大おかずも、小おかずも、ごはんもパンも、デザートも、マーガリンも、全部大好きです。でも、給食が一番好きな食べ物だというと、お母さんが少し悲しい顔になるので、最近、給食が一番好きな食べ物ということをお母さんには秘密にしています。